

青木良太 暗闇で光る器
「天空の茶盃」展

平成 3月30日(水) → 4月5日(火) 本館8階 美術画廊 10時～19時30分
28年 最終日は16時閉館

千利休は暗い茶室の中で使う「黒楽茶碗」
宇宙の中でお茶を飲む感覚だ。

暗闇の中で月光のごとくボワッと“光る器”「天空の茶盃」
宇宙の中で月を手で包み込んでお茶を飲む感覚だ。

青木が5年間の研究の結果完成した“光る器”
千利休に見せたらなんと言っただろう。
この感動をぜひとも体験しにきてください。

青木良太

作家来廊予定日 ●3月30日(水)、4月2日(土)、3日(日)

※他の日についてはお問い合わせください。

※会期中、会場内が一定の時間暗くなります。



「天空の茶盃」 径15.8×高さ8.3cm



青木良太の暗闇で光る器「天空の茶盃」

ABOUT

1978年富山県生まれ。岐阜県土岐市のスタジオで制作を行う。年間約15,000種類の釉薬の研究を通じて、金、銀、プラチナ等、陶芸では通常扱わない素材を使用し、誰も見たことのない美しい作品を生み出し続けている。国内外で年間開催される多数の個展を中心に現代美術のアートフェアにも参加し、他分野とのコラボレーションも行うなど、陶芸の魅力の世界に伝えている。陶芸家を志す学生や若手陶芸家を集めた交流イベント「夏のイケヤン★」等、陶芸界の活性化となる様々な活動やアプローチを積極的に行っている。

AWARDS

- 2002年 テーブルウェアフェスティバル最優秀賞・東京都知事賞、朝日現代クラフト展奨励賞
- 2003年 高岡クラフト展銀賞
- 2004年 Sidney Myer Fund International Ceramics Award (オーストラリア) 銀賞
- 2005年 高岡クラフト展グランプリ、International Triennial of Silicate Arts (ハンガリー) 銀賞、テーブルウェアフェスティバル優秀賞、国際陶磁器展美濃銅賞、Lifestylist of the Year 2005
- 2006年 テーブルウェアフェスティバルグランプリ
- 2007年 4th World Ceramic Biennale 2007 Korea(韓国) 銀賞
- 2008年 台湾国際陶芸ビエンナーレ特別賞



松坂屋・名古屋店
電話(052)251-1111 〒460-8430 名古屋市中区栄3-16-1